

BOOK

「わが子の自立が不安なら
留学で突き放しなさい！」

大場 規之 著

静岡県西部に学習塾を展開する筆者が直球勝負のタイトルに込めたのは、競争のない社会への危惧と人間が備えるたくましさへの期待だ。若者の内向き指向や就活戦線のグローバル化、友達親子、ゆとり教育……。データやニュース記事から家庭や教育を取り巻く現状に焦点を当て、ぬるま湯の中で育った子供は成長の機会を奪う、厳しさと優しさのバランスが重要と説く。

この時代、異なる環境に身を投じて冒険をすることが必



要ではないか。筆者が提案するのは、留学という選択。2009年、地方の学習塾と連携して支援ネットワークを立ち上げ、希望者とその家族をサポートしてきた手応えを明かす。

大学時代に体験したアメリカ横断ドライブを思い起こし、「旅は究極のミニ人生。いろいろな人生をシュミレーションできる場」とつづる。子供には世界に飛び出す思い切りの良さや自立心を、親には子供の成長を見守る姿勢を……。話しかけるようなやさしい文体で、意識改革を訴える。

(太陽出版・1260円)